

29. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号：030535805

病院施設番号：030535

臨床研修病院の名称：公財）日本生命済生会日本生命病院

臨床研修病院群番号：8

臨床研修病院群名：公財）日本生命済生会日本生命病院

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	日本生命病院研修プログラム				
2. 研修プログラムの特色	厚生労働省の卒後初期臨床研修カリキュラムに従い、到達目標を達成する臨床研修を行う。				
3. 臨床研修の目標の概要	医の倫理を体得し、かつ、医師としての知識と技術を修得し国民医療の向上に貢献することを目指す。全人的に対応できるプライマリケアの基本的診療能力を修得し、チーム医療が出来るようになることを目標とする。				
4. 研修期間	(2) 年 (原則として、「2年」と記入してください。)				
備考	研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。 内科専門研修プログラムを設けている				
5. 臨床研修を行う分野	研修分野ごとの病院又は施設（研修分野ごとの研修期間） * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称（病院施設番号）を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。				
	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来	
(記入例) x x 科	1234567	〇〇 病院	〇週	〇週	
必修科目・分野	内科	030535	公財）日本生命済生会日本生命病院	24週	3週
	救急部門	030535	公財）日本生命済生会日本生命病院	8週	
	(麻酔科)	030535	公財）日本生命済生会日本生命病院	4週	
	地域医療	032885 035178 096996 106004 034190 060057 076470 076669 5905051	医）松下医院 小畠クリニック 医）敬詢会永田医院 医療法人弘清会四ツ橋診療所 平戸市立生月病院 国民健康保険 平戸市民病院 医療法人医理会 柿添病院 社会医療法人青洲会 青洲会病院 社会医療法人三宝会南港病院	4週	
	外科	030535	公財）日本生命済生会日本生命病院	8週	1週
	小児科	030535	公財）日本生命済生会日本生命病院	4週	0週
	産婦人科	030535	公財）日本生命済生会日本生命病院	4週	
	精神科	030523 036039 030535	医）河崎会水間病院 医）恒昭会 藍野病院 公財）日本生命済生会日本生命病院	4週	

選択 科目		030535 030497 030523 036039 032885 035178 096996 106004 034190 060057 076470 076669 5905051	公財) 日本生命済生会日本生命病院 大阪大学医学部附属病院 医) 河崎会水間病院 医) 恒昭会 藍野病院 医) 松下医院 小島クリニック 医) 敬詢会永田医院 医療法人弘清会四ツ橋診療所 平戸市立生月病院 国民健康保険 平戸市民病院 医療法人医理会 柿添病院 社会医療法人青洲会 青洲会病院 社会医療法人三宝会南港病院	<u>4 4 週</u>	
備考： 基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低 52 週 臨床研修協力施設での研修期間・・・最大 12 週 救急部門（必須）における麻酔科の研修期間・・・4 週 一般外来の研修を行う診療科・・・内科、外科（小児、地域） （必須科目・分野） ・内科・・・循環器内科、消化器内科、内分泌・代謝内科、呼吸器・免疫内科、血液・化学療法内科、脳神経内科、腎臓内科を 4 週間または 8 週間で選択しローテーションする。 ・救急部門・・・救急外来での 8 週間の研修に加え、麻酔科において 4 週間救急に必要な手技の修得をする。 ・地域医療・・・松下医院、小島クリニック、永田医院、四ツ橋診療所、平戸市立生月病院、平戸市民病院、柿添病院、青洲会病院、南港病院より、1 つを選択する。 ・外科・・・消化器外科、呼吸器外科、乳腺外科を中心に研修をする。 ・精神科・・・水間病院、藍野病院より、1 つを選択する。 ・一般外来・・・1 年目の内科及び外科の研修期間中に並行研修にて行う。 (1 年目の研修で日数が不足する場合は、2 年目の小児及び地域枠内での並行研修を追加する。) （選択科目） ・内科（循環器、消化器、内分泌・代謝、呼吸器・免疫、血液・化学療法、脳神経、腎臓）、救急、外科（消化器、呼吸器、乳腺）、小児科、産婦人科、神経科・精神科、整形外科、皮膚科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉・頭頸部外科、形成再建外科、放射線科、麻酔・緩和医療科、病理診断科から選択できる。 ・眼科は当院のほか大阪大学医学部附属病院で研修することも可能。 ・精神科は当院、水間病院、藍野病院から 1 つを選択する。 ・在宅診療は、地域医療の協力施設にて行う。					

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。	病院施設番号： 030535	臨床研修病院の名称：公財)日本生命済生会日本生命病院
	臨床研修病院群番号： 8	臨床研修病院群名：公財)日本生命済生会日本生命病院

6. 研修スケジュール（ <u>一年次</u> ・二年次：いずれかに○）														プログラム番号 030535805	
臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。＊1														(No. 1)	
病院又は施設の名 称（病院施設番号）	研修分 野＊2	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週	
凡例 ○×病院 （○×○×○×）	内科	5													
凡例 ▲■病院 （▲■▲■▲■）	外科	3													
凡例 △□病院 （△□△□△□）	外科			3											
公財)日本生命済生会 日本生命病院(030535)	内科	5 5 5 5	5 5 5 5	7 3 3 3	3 5 3 3	3 5 4 4	4 4 3 3	3 3 5 3	3 3 6 6	6 6 6 5	5 5 5 6	5 5 5 6	3 3 3 5	4 4 4 4	
公財)日本生命済生会 日本生命病院(030535)	救急部門	2 2 2 2	2 2 2 2	3 1 1 1	1 1 1 1	1 2 1 1	1 1 1 1	1 1 2 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 3	2 2 2 2	2 2 2 2	
公財)日本生命済生会 日本生命病院(030535)	救急部門 （麻酔科）	0 0 0 0	0 0 0 0	1 1 1 1	1 2 1 1	1 2 1 1	1 1 1 1	1 1 2 1	1 1 1 0	0 0 0 1	1 1 1 1	0 0 0 1	1 1 1 2	1 1 1 1	
公財)日本生命済生会 日本生命病院(030535)	外科	1 1 1 1	1 1 1 1	3 2 2 2	2 2 2 2	2 3 1 1	1 1 2 2	2 2 3 2	2 2 2 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 2	1 1 1 1	1 1 1 1	
公財)日本生命済生会 日本生命病院(030535)	小児科	0 0 0 0	0 0 0 0	0 0 0 0	0 0 0 0	0 1 1 1	1 1 0 0	0 0 0 0	0 0 0 0	0 0 0 0	0 0 0 1	1 1 1 1	0 0 0 0	0 0 0 0	
公財)日本生命済生会 日本生命病院(030535)	産婦人科	0 0 0 0	0 0 0 0	0 0 0 0	0 0 0 0	0 0 0 0	0 0 0 0	0 0 0 0	0 0 0 0	0 0 0 0	0 0 0 0	0 0 0 1	1 1 1 1	0 0 0 0	
公財)日本生命済生会 日本生命病院(030535)	一般外来	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	
公財)日本生命済生会 日本生命病院(030535)	選択科目	0 0 0 0	0 0 0 0	1 1 1 1	1 2 1 1	1 1 0 0	0 0 1 1	1 1 2 1	1 1 1 0	0 0 0 0	0 0 0 0	0 0 0 0	0 0 0 0	0 0 0 0	

[illegible]

[illegible]

*1：臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすぎけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

* 2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

* 3：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。